

# 景況

レポート  
2023年1～3月期調査

## 景気動向の概況

業況DIは前期比0.4ポイントマイナス

「ウイズ・コロナ」が進み社会活動の正常化が進む一方、コロナ禍により地球規模で混乱した物流に、ロシアに対する経済制裁の長期化などが絡み、世界的なインフレ、金利上昇が続く、3年前のコロナ発生以降、経営者の皆様には舵取りの難しい状況が続いています。コロナで大きく落ち込んだ経済の回復において、諸外国に比べ日本経済の回復ペースの遅れが際立っていますが、今回のアンケート調査でも、全業種の業況D.I.が▲17.6と前回から0.4ポイント悪化し、未だに回復基調に戻れない結果となっています。

調査要領	合計			製造業			小売業			建設業			卸売業		
	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率
	1534社	511社	33.3%	394社	156社	39.6%	159社	48社	30.2%	323社	94社	29.1%	200社	72社	36.0%

調査時点/2023年2月8日～3月3日  
調査依頼先/当庫取引先  
調査方法/郵送調査  
調査対象期間/[今期]2023年1月～3月  
[前期]2022年10月～12月  
[来期]2023年4月～6月  
分析方法/[増加](上昇)したとする企業の占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業の構成比との差(DI)により分析を行った。  
※DI: Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

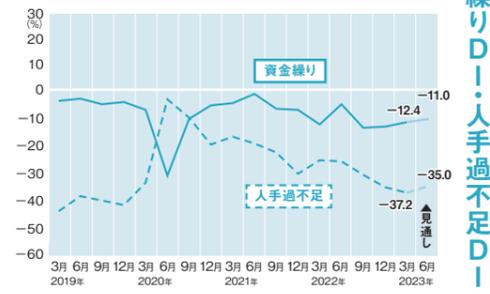
## 全業種総合DI

業況は横ばい  
来期はやや改善の見通し

業況DIの推移  
全業種の業況DIは▲17.6(前期▲17.2)で横ばいでした。内訳は製造業が▲13.5(前期▲13.3)、非製造業が▲19.5(前期▲19.0)となっています。来期はやや改善の見通しです。



資金繰りDI: 人手過不足DI  
資金繰りDIは▲12.4(前期▲13.7)で横ばい、人手過不足DIは▲37.2(前期▲35.2)で「不足」超となりました。来期は資金繰りDIが横ばい、人手過不足DIは引き続き「不足」超の見通しです。



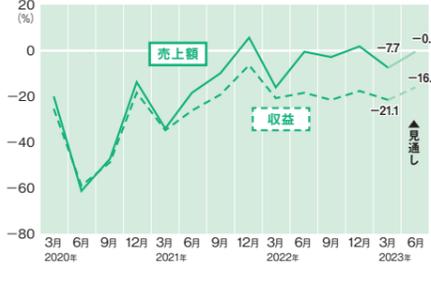
10年間の推移(業況DI)  
業況DIは▲17.6(前期▲17.2)で横ばいでした。内訳は製造業が▲13.5(前期▲13.3)、非製造業が▲19.5(前期▲19.0)となっています。来期はやや改善の見通しです。



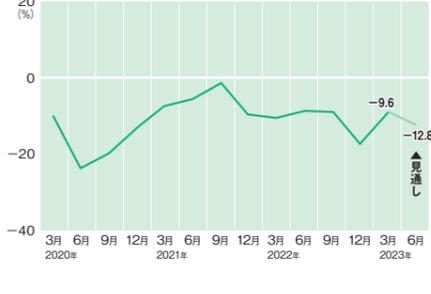
## 製造業

業況は横ばい  
来期はほぼ横ばいの見通し

売上額・収益DI(前期比)  
売上額DIは悪化、収益DIも悪化



資金繰りDI  
資金繰りDIはやや改善

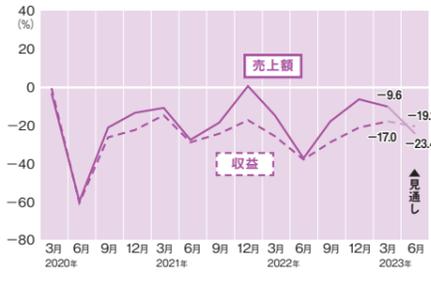


前期  
今期  
見通し

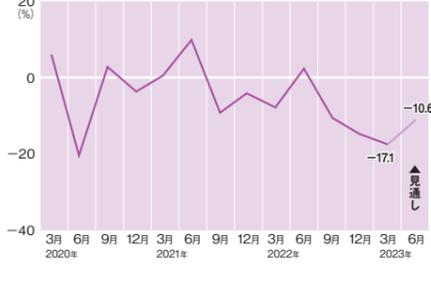
## 建設業

業況は横ばい  
来期はやや改善の見通し

売上額・収益DI(前期比)  
売上額DIは悪化、収益DIはやや改善



資金繰りDI  
資金繰りDIはほぼ横ばい



前期  
今期  
見通し

経営上の問題点  
原材料高に加え、売上の停滞・減少が課題

価格DI  
原材料価格DIは低下、販売価格DIはやや低下

お客様の声  
早く半導体の部品が手に入るようDIが動いてほしいです。(宝塚市 製造業)  
原材料、工業資材、電力量などの値上げが止まらない。特に鉄鋼材料はメーカーが強気で弱者はその高い売り値に毎月のように転嫁できず泣き寝入りです。(三木市 製造業)

経営上の問題点  
材料価格の上昇と人手不足が課題

価格DI  
材料価格DIはやや低下、請負価格DIもやや低下

お客様の声  
どこも同じですが、半導体不足により、計画は多くあるが実現が遅れるという悪循環。これが解消されることを祈るのみです。(宝塚市 建設業)  
土地・建物の価格高騰により顧客の要求・要望通りが難しい。資機材、専門職の不足や高止まり、値上げなど建築を取り巻く環境は良くないが、設備投資や住宅建築、戸建賃貸など、必要な顧客もおられるので、対応していきたい。技術者不足が辛い。(尼崎市 総合建設業)



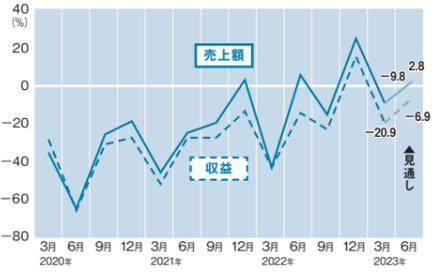
# 卸売業

業況は悪化  
来期は大幅に改善の  
見通し



## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1は大幅に悪化、  
収益D1も大幅に悪化



## 資金繰りD1

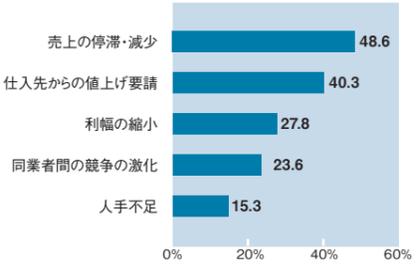
資金繰りD1は悪化



## 10年間の推移(業況D1)

## 経営上の問題点

売上の停滞・減少に加え、  
仕入先からの値上げ要請が課題



## 価格D1

仕入価格D1は大幅に低下、  
販売価格D1はやや低下



## お客様の声

インボイスも含め大変な年になる。(神戸市 真珠卸売業)  
電子帳簿保存法に対する勉強ができていないので、機会を設けていきたい。(三木市 卸売業)



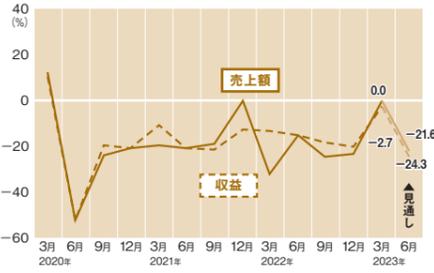
# 不動産業

業況は改善  
来期は大幅に  
悪化



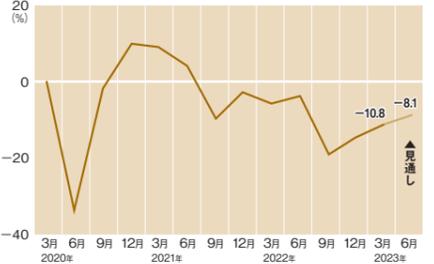
## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1は大幅に改善、  
収益D1も大幅に改善



## 資金繰りD1

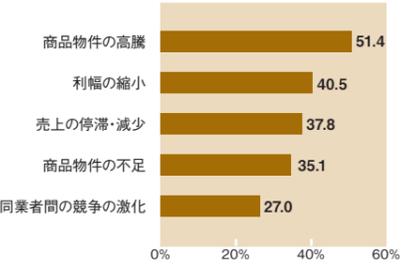
資金繰りD1はやや改善



## 10年間の推移(業況D1)

## 経営上の問題点

商品物件の高騰に加え、  
利幅の縮小が課題



## 価格D1

仕入価格D1はやや低下、  
販売価格D1もやや低下



## 10年間の推移(業況D1)



# 小売業

業況は横ばい  
来期は改善の  
見通し



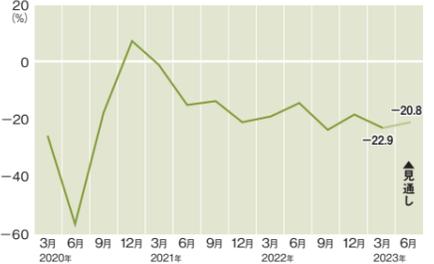
## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1は大幅に悪化、  
収益D1も大幅に悪化



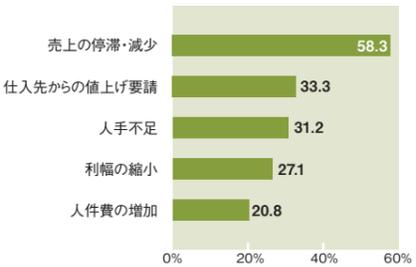
## 資金繰りD1

資金繰りD1は悪化



## 経営上の問題点

売上の停滞・減少に加え、  
仕入先からの値上げ要請が課題



## 価格D1

仕入価格D1はやや上昇、  
販売価格D1もやや上昇



## お客様の声

社員やアルバイト・パートさんの定着は良い。その一方でアルバイト・パートさんの応募が少ない。売上、受注が増えているので、こちらの拡充が必要。(大阪市 コンサルタント業)



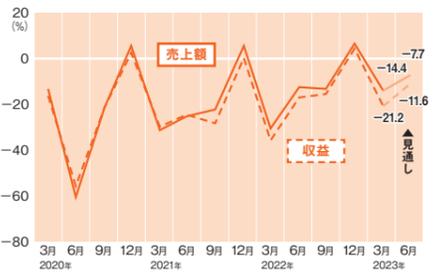
# サービス業

業況は横ばい  
来期も横ばいの  
見通し



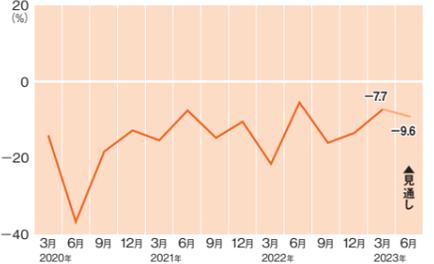
## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1は大幅に悪化、  
収益D1も大幅に悪化



## 資金繰りD1

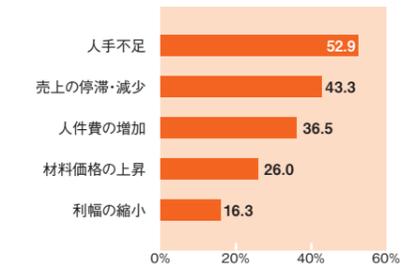
資金繰りD1はやや改善



## 10年間の推移(業況D1)

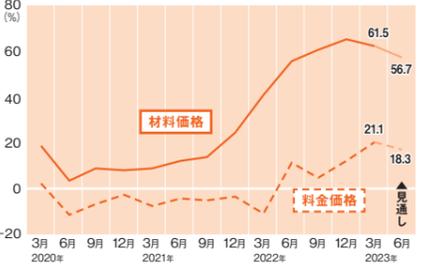
## 経営上の問題点

人手不足に加え、  
売上の停滞・減少が課題



## 価格D1

材料価格D1はほぼ横ばい、  
料金価格D1はやや上昇



## 10年間の推移(業況D1)